

2016年 第40回関東少年サッカー大会出場決定戦 要項

【主管：東京都少年サッカー連盟】

1. 日 程 2016年7月3日(日)
2. 会 場 清瀬市内山運動公園サッカー場 開場：7時～ 駐車場：チームに1台割当
3. 参 加 三井のリハウスリーグ 1部8チーム、2部A、B各グループから2チーム 合計12チーム
4. 組 合 せ 前期リーグ戦順位によるトーナメント方式(別紙トーナメント表参照) 第1試合：8時30分～

5. 競技規則

- (1) 試合は、実施年度「サッカー競技規則」および「8人制サッカールール」に準じる。ただし、本大会要項に定められた事項が優先する。
- (2) 競技時間は40分(前後半各20分)とし、インターバルは原則5分間とする。
- (3) ・競技は8人制とし、常に両チームとも8人の競技者で試合を行う。(試合開始時に8人が必要)一方のチームがフィールド上に8人の競技者がいない場合、試合は参考試合とする。ただし、主審の承認を得て用具を正す、または負傷の処置で一時的に8人未満の場合は、その限りではない。尚、すみやかに復帰または交代して8人の競技者にするものとする。
 - ・競技者が退場を命じられた場合は、交代要員の中から即、競技者を補充することができる。
 - ・主審は競技者の補充が行われようとしている間は、試合を停止する。
 - ・試合ごとの出場登録選手は8～16名までとし、登録選手以外はビブス等着用で全選手ベンチに入れる。交代ゾーンを使用する「自由な交代」を採用する。
 - ・交代手続きは主審に通知する必要はないが、ゴールキーパーの交代はボールアウトオブプレー中に主審に通知する。
- (4) 審判は少年連盟審判部から派遣し、一人の主審と一人の補助審判で行う。
- (5) キックオフから直接相手ゴールに入った場合は、得点を認めず、相手チームにゴールキックが与えられる。
- (6) 試合が同点の場合は全て3人ずつのPK方式。
- (7) 本大会試合中、退場処分を受けたものは、本大会の次の1試合に出場できない。

次の試合はその選手を除いた8名で行う。退場を命じられた競技者の、それ以降の処置は「規律フェアプレー委員会」で決定する。(警告回数が2に達した場合も同処置とする。)

尚、本大会の退場、累積警告での未処置の処分は本大会終了時点で消滅するものとする。

6. 表 彰

なし

7. ユニフォームについて

日本サッカー協会「ユニフォーム規程」および「各大会要項」による。

なお、かならずフィールドプレーヤーとなるゴールキーパーのショーツおよびストッキングは、試合開始前からフィールドプレーヤーと同じ色彩が良い。ただし、ジャージ、シャツは他の競技者と区別できる色とする。

また、背番号は選手固有の番号とする。